



TAHARA CITY



田原城址「田原市博物館」



田原まつり



田原市の概要



たはら風まつり



田原城址

【田原市】

太平洋

三重県

伊勢湾

伊良湖岬

渥美半島

田原市

田原市街地

三河港

田原臨海部

○行政面積：188.81km²

(東西約30Km、南北約10Km)

○人口：66,069人

(第1次、2次、3次産業人口は、各々1/3)

○地形：三方海に囲まれた台地型の半島

○平均気温：16.4℃と温暖

○年間降水量：1,604mm

○平均風速：夏:3.3m/s 冬:4.6m/s

○年間日照時間：2,153.0時間

誰もが住みたくなる街へ

団塊世代「住みやすい街」 ランキング

月間現代 平成19年10月号

全国順位	市区名
1	豊明市（愛知県）
2	青梅市（東京都）
3	御前崎市（静岡県）
4	東温市（愛媛県）
4	田原市（愛知県）
4	鴨川市（千葉県）
7	刈谷市（愛知県）
7	北名古屋市（愛知県）
9	つくば市（茨城県）
9	由布市（大分県）

不動産：地価平均価格
 仕事：完全失業率
 医療：病床数、医師数
 福祉：介護施設定員数、介護保険基本料金
 借金：借金体質（平成17年度総務省公表値）

全国都市の サステナブル度調査

日経グローバル平成23年10月17日

全国順位	市区名
1	田原市（愛知県）
2	豊田市（愛知県）
3	三鷹市（東京都）
4	武蔵野市（東京都）
5	名古屋市（愛知県）
6	吹田市（大阪府）
7	みよし市（愛知県）
8	調布市（東京都）
9	府中市（東京都）
10	戸田市（埼玉県）

環境保全度：61指標
 経済豊かさ度：6指標
 社会安定度：23指標

産業 (農業)

【田原市】

花き 365億円 全国1位



野菜 224億円 全国3位



平成18年生産農業所得統計

順位	市町名	農業産出額
1	田原市	724億円
2	都城市	698億円
3	新潟市	655億円
4	浜松市	540億円
5	銚田市	539億円



産業 (工業)



トヨタ自動車(株)



トヨタ自動車(株)専用埠頭



東京製鐵(株)



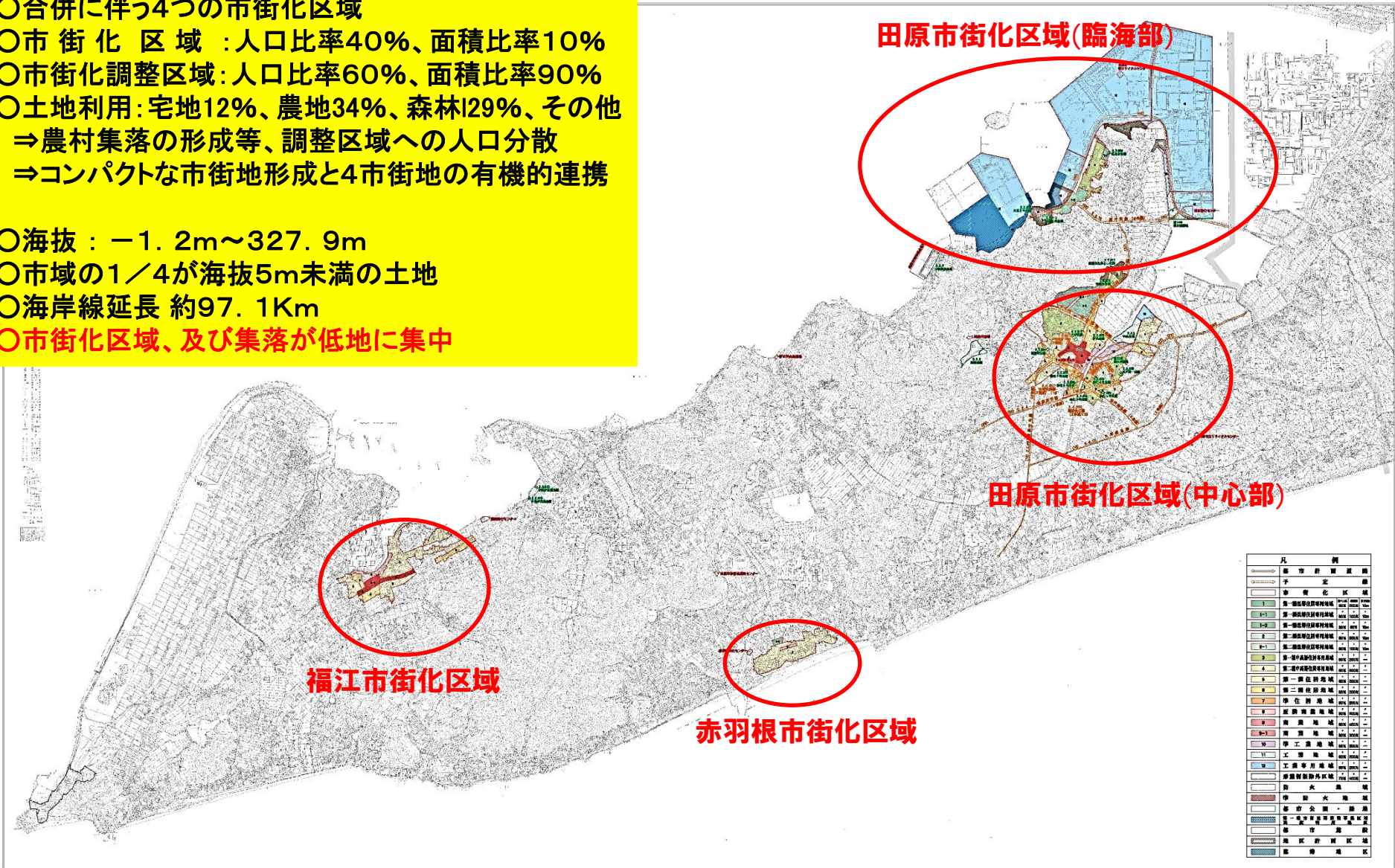
三河港大橋方面から田原臨海部を望む

都市の現状

【田原市】

- 合併に伴う4つの市街化区域
- 市街化区域：人口比率40%、面積比率10%
- 市街化調整区域：人口比率60%、面積比率90%
- 土地利用：宅地12%、農地34%、森林29%、その他
 - ⇒農村集落の形成等、調整区域への人口分散
 - ⇒コンパクトな市街地形成と4市街地の有機的連携

- 海拔：-1.2m~327.9m
- 市域の1/4が海拔5m未満の土地
- 海岸線延長 約97.1Km
- 市街化区域、及び集落が低地に集中



海岸線の状況

【田原市】

三河港

太平洋

伊良湖岬

伊勢湾



海岸線の状況

【田原市】

三重県 鳥羽市

神島

伊勢湾

伊良湖岬

太平洋

海岸線の状況 太平洋

【田原市】



海岸線の状況

三河湾

【田原市】



【田原市】

海岸線の状況

三河湾 (重要港湾三河港)

蒲郡地区

御津地区

神野地区

明海地区

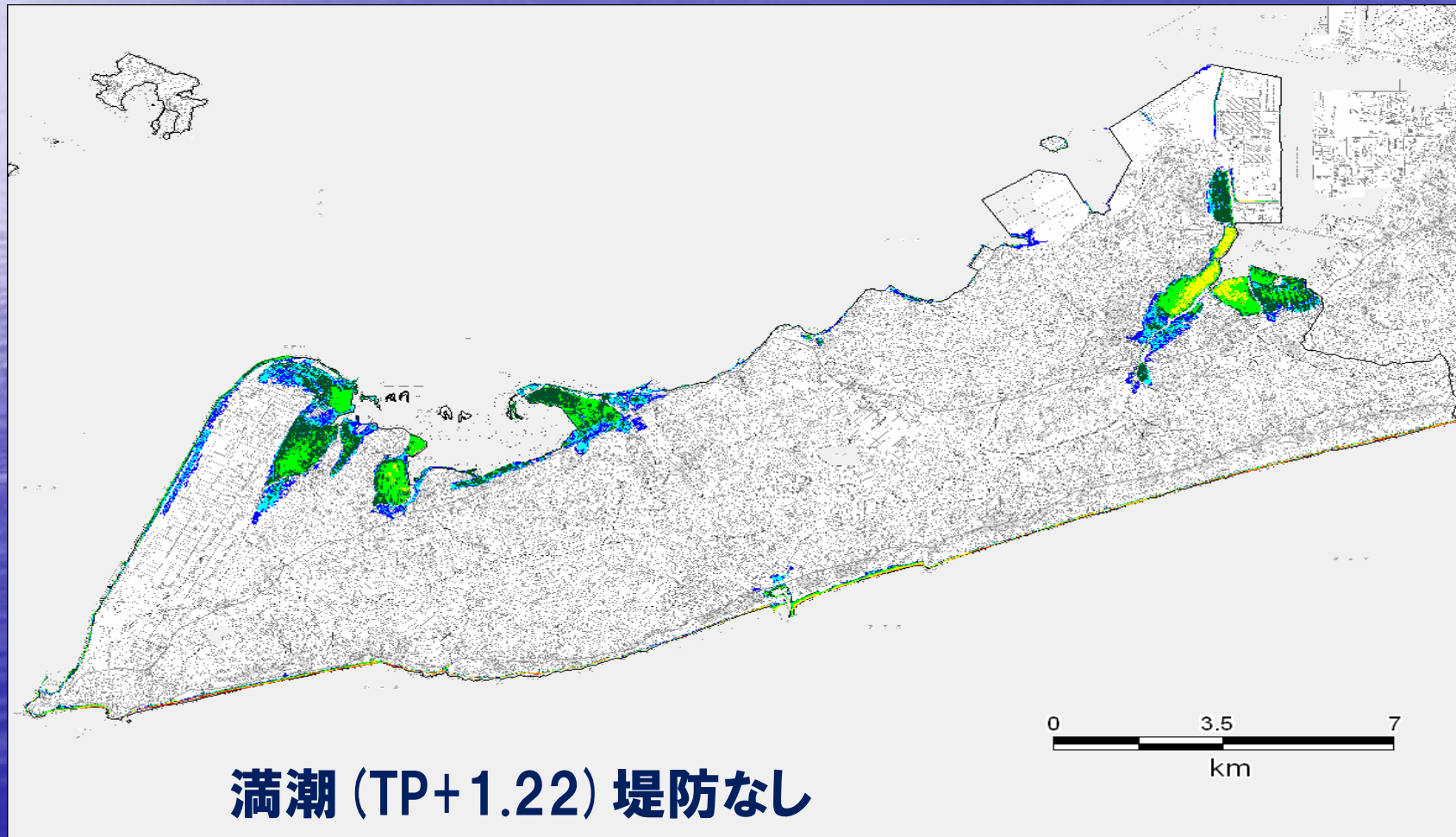
田原地区



津波被害想定

【田原市】

■田原市東海・東南海・南海地震津波被害想定調査 (H23)
(M8.8)
(汐川・赤羽根港・江比間・小中山で大規模に浸水)



浸水予測区域内の密集市街地



津波被害想定

【田原市】

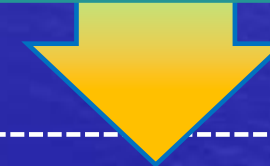
■田原市東海・東南海・南海地震の地震被害調査結果

- 東海・東南海・南海地震連動発生を想定 (M8.7 (津波はM8.8))
- 被害想定
 - ・人的被害: 死者約230人 (内津波による死者約40人)
 - ・建物被害: 全壊・半壊734棟、床上・床下浸水4,718棟 (津波)

■過去の災害

- 宝永・安政地震
- 13号台風・伊勢湾台風等

更に大規模な地震が
発生すれば (M9以上)



- ◎建物倒壊等 (津波・地震動) による被災者数 約24,000人
- ◎ライフライン損壊等による被災者数 約8,000人
- ◎帰宅困難者 (企業・観光客等) 約15,000人

地震・津波対策への取組

【田原市】

◇地震・津波災害死者ゼロを目指し
出来ることから、一步一步着実に！

命を守る
迅速・確実・安全な
避難対策の推進！

- I. 情報伝達の確立
- II. 避難方法・体制の確立
- III. 避難場所・避難収容施設の整備
- IV. 耐震対策の推進

津波からの被害の
軽減！

- I. 海岸堤防の整備促進
(防潮堤・防波堤等)
- II. 耐震化の推進

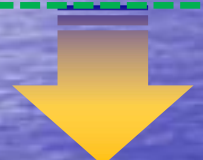
地域住民の防災知
識の向上！

- I. 市民への防災意識の啓発
- II. 自主防災組織等の充実

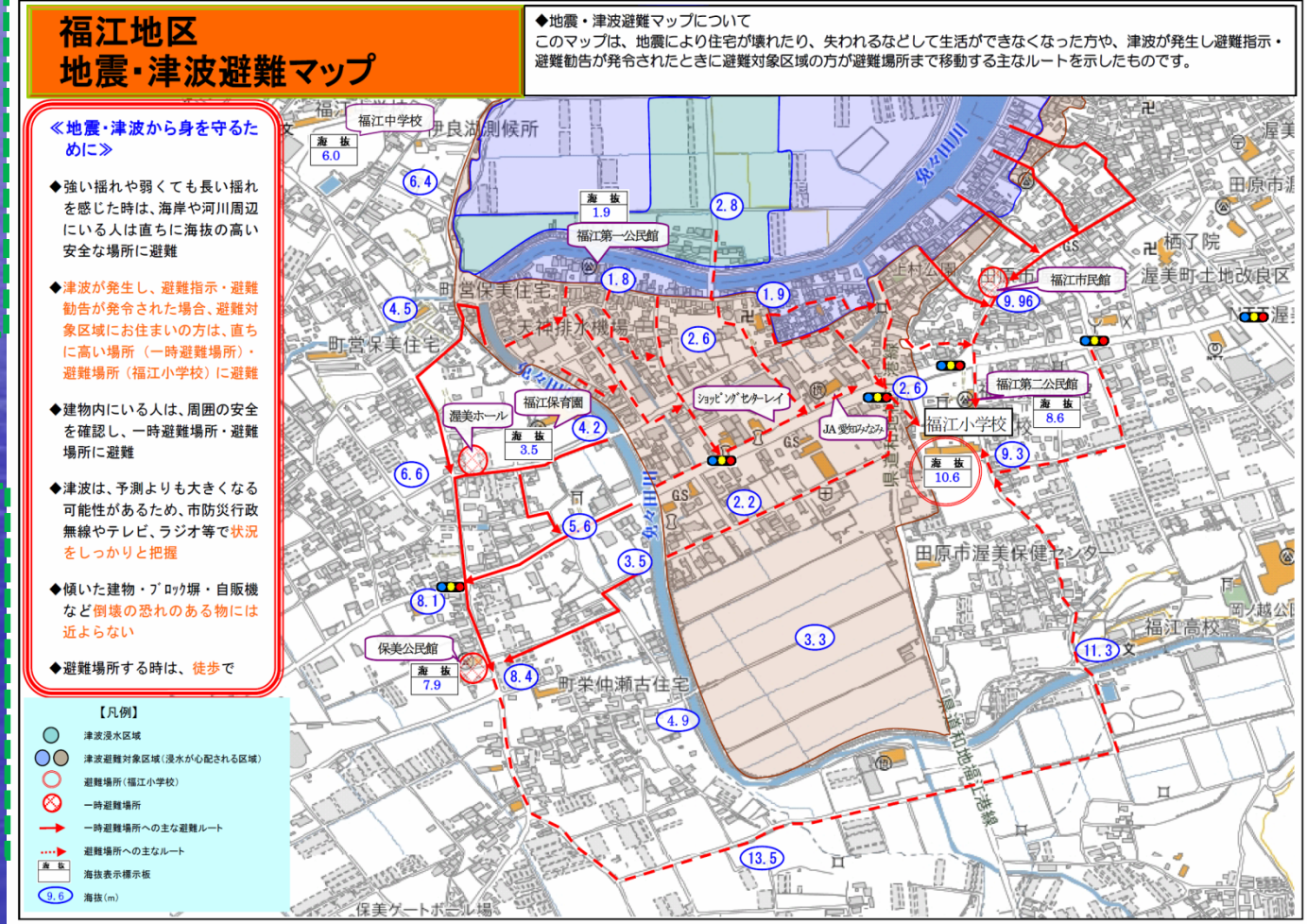
地震・津波対策への取組

【1. 地震・津波避難マップの作成】⇔自治会

『早く・安全に・高い場所へ避難』は地域が一番良く知っている！



74自治会で作成
(全106自治会)



地震・津波対策への取組

【田原市】

【2. 防災行政無線局（赤色回転灯付屋外子局）の整備】

- ・H23年度整備局数：**4局**
- ・H23年度末整備局数：**27局（H23末）**
- ・子局整備数：**246局（H23末）**



【3. 防災ラジオの販売】

- ・H23年度販売：**2,300台**
- ・既販売数 **:3,500台**



地震・津波対策への取組

【4. 海拔標示板の設置】

- ・設置数:100箇所
- ・既設置数:99箇所
- ※H24年度200箇所予定



【5. 避難路・避難誘導灯の整備】

- ・避難路整備:1箇所
- ・避難誘導灯整備:2箇所
- ※H24年度以降も整備予定



【田原市】

地震・津波対策への取組

◇地域による津波避難訓練



【田原市】

地震・津波対策への取組

◇地域による津波避難訓練



地震・津波対策への取組

◇自主防災訓練（組織率100%）



地震・津波対策への取組

◇備え

◆防災備蓄

○食糧

全市民の3日分を備蓄

○飲料水

全市民の7日以上を備蓄

◆建物の耐震化

◎建物の耐震補強

◎建物の簡易耐震

◎家具の転倒防止



報民倉とは、江戸時代に田原藩が整備した『報民倉』にあやかかったもので、現代版の防災備蓄倉庫です。この報民倉のほか市内10カ所に防災備蓄倉庫を設置し、田原市民67,000人を災害から守る備えをしています。

【田原市】

地震・津波対策への取組

◇堀切・日出海岸保安林(ぼた山)整備事業

